

国際 UNIX 通信用ゲートウェイシステム

1985 年（昭和 60）、UNIX 通信網 USENET に加入している諸外国と電子メール網で情報交換するために、USENET 国際ゲートウェイを開発した。このゲートウェイでは、課金機能、コストの安い経路を選択し、転送効率を上げる機能、ユーザーのアドレスなどを提供する案内機能、障害のあるリンクを検出して代替リンクを設定する機能、データ圧縮機能などの豊富な機能を実現している。

出典：KDD 社史